



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～ クラブのテーマ ～

こころゆたかなロータリアン

～ 本年度会長方針 ～

感謝の心と 情熱を



第1062回例会 2013年3月6日 No.1033号

■ 会長時間



会長 下田 敬三

皆さんこんにちは、お客様ようこそおいで下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。本日は、米山奨学生 牟良さんに出席して頂いています。牟さんは、広島文化学園大学 社会情報研究科をこの3月に卒業されます。卒業おめでとうございます。後ほど卓話時間にお話しして頂きますので、よろしくお願い致します。3月は、ロータリークラブの大きな行事がございます。3月9日(土) インターシティミーティング(ホテルグランヴィア広島)、3月15日(金) ガバナー杯野球大会前夜祭、3月17日(日) グループ6・7・8 会員合同研修セミナー(広島国際会議場)、そして3月20日(春分の日) 地区協議会(広島国際会議場)等、出席者をご確認をよろしくお願い致します。さて、3月は識字率向上月間です。識字率向上は1986年以來の国際ロータリーの強調事項で、ロータリーの6つの重点分野のひとつに掲げられています。地域社会で、読み書きを向上させるプロジェクトを支援します。ユネスコ(国連教育科学文化機関)によると、世界で9億人以上の人々が、読み書きができません。そしてその3分の2は女性だそうです。成人、そして子供に向けて、読書のプログラムを企画することや、学校に本を寄贈する事、そして地元の図書館を援助する事が要請されています。3月号ロータリーの友、ガバナー月信に關連の記事がございますので読んで頂きたいと思ひます。以上で本日の会長時間と致します。ありがとうございました。

今回の例会(3月13日)

会員卓話
3月誕生会員

次回の例会(3月27日)

来賓卓話
(有)シェアードサービス
坂井 佳子 様

出席報告 (例会運営委員会)

3月6日(水)出席者

会員総数	45名
出席会員	37名
欠席会員	8名
ご来賓	0名
ご来客	4名
ゲスト	1名

来賓者紹介 (親睦家族委員会)

3月6日(水)出席者

広島RC	1名
広島南RC	3名

幹事報告 (瀬川幹事)

- お知らせ
 - ・3月9日開催されますインターシティミーティングのプログラムを出席予定の方に配布していますので、ご確認ください。出欠に変更のある方は事務局へお知らせください。
- BOX配布物
 - ・ロータリーの友3月号
 - ・ガバナー月信3月号



.....: SMILE BOX

下田敬三 会員

米山奨学生 牟良さんが最後の例会となりました。日本で学んだことをこれからの人生で活かしていただき、そして活躍されますことを祈念します。

愛谷俊治 会員

母校広陵が春の甲子園大会に出場します。4回目の優勝をめざして頑張りますので、皆様の御声援をよろしくお願い致します。

堀江正憲 会員

ガンよろず相談医が始まります。かかりつけ医、ガンよろず相談医にご相談ください。3月7日(木)広島テレビのニュースで広島県民に始まったことを数分お知らせがあります。

山本新太郎 会員

先週の木曜日にRCCラジオに出演しました。法律問題の話をしました。15分程度でしたが、大変緊張しました。聴いていた方はご出宝お願いします。

船場誠吾 会員

4/28ゴールデンウィークの良い日に広島空港発のハワイチャーターを実施します。4泊6日でデラックスホテル利用168,000円。ロータリー割引もあります。今年の連休はハワイいかがでしょうか？

当日計	29,000円	累計	668,000円
-----	---------	----	----------

【例会】 毎週水曜日(12:30~13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】下田 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894
 【幹事】瀬川 長良 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

ゲスト卓話

広島陵北ロータリークラブの皆様へ

—— 感謝を込めて ——

米山奨学生(広島文化学園大学社会情報研究科 博士後期課程3年)

牟良 様

私は中国の留学生牟良と申します。現在、広島文化学園大学社会情報研究科博士後期課程の3年生です。この春に卒業を迎えます。このような晴れがましい席で皆様のようないわゆる社会のエリートと言われる人達の前で卓話をさせていただけることは大変幸せです。

まず、ロータリー米山記念奨学会の奨学生に1年前に選ばれた時は本当に嬉しく、ロータリークラブの皆様へ深く感謝いたしております。さらに、私のカウンセラーを引き受けて下さった田中 照章様には、この1年間親身に相談に乗っていただいたり、ほかのロータリアンの方々との食事会に招いていただいたり、本当にありがとうございました。

そして、あっという間に1年間が過ぎていきました。この1年間はこの奨学金のお蔭で学問に専念できたことは大きな喜びです。ここに深くお礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

また、昨年7月14、15日の一泊二日で、私達は米山記念奨学会が親切にも主催していただいた奈良・京都旅行に出かけました。まず、とても楽しみにしていた世界遺産であり、国宝の姫路城を見学しました。日本の城と言えば、広島城しか知らない私は姫路城の大きさに本当に驚いてしまいました。石垣の美しさ、壮かさ、そして天守閣は工事中であったため、中に入って見学しましたが、日本の城というものはこのように外敵から守る工夫がいたるところでされていることを知りました。



次の日、一番印象に残ったのは金閣寺です。池に映るその姿は極楽浄土を現わしたと言われているようですが、私は金閣寺とその周りの山との調和が大変よく取れていて、借景という言葉の後で教わりました。多くの世界遺産を巡る旅行で、日本人の持つ美意識を知り、日本にしかない日本人の感性に触れることができました。中国から渡った文化が、日本人独自の美的センスにより、素晴らしい日本文化が開いたことをこの目で見て、また京都、奈良を訪れたいと思いました。

日本へ留学していた7年深く感じたのは、日本人は穏やかで優しい心配りができる人が多いです。来日して最初の半年間は郷原にある大学の寮に入ることになっています。朝、友人達と散歩していると近所の農家の方が笑顔で挨拶してくれます。中国では知らない人に挨拶する習慣がありません。また、夏の暑い日に、寮から離れたコンビニエンスストアに友達と買い物に行った時、留学生と知った見知らぬ人が私達を車で寮まで送ってくれました。先日、急な雨が降ったため、めったに乗らないタクシーに乗った時、運転手の方に話し掛けられました。留学生だと分かった時、「頑張って勉強してくださいね」と励ましてくれて、降りる時に千円以上なのに、千円しか受取ろうとしませんでした。私は日本人達から不愉快な思いをしたことは一度もありません。日本に来る前と来た後では、日本人に対する認識が大きく変わりました。

さて、話は変わりましたが、私の故郷大連について少し話をさせていただきます。先日、何気なくテレビをつけたら、大連のアカシア祭りのニュースが流れ始めました。アカシア祭りは1989年から開催されて、昨年はずでに23回目となり、5月25日から31日まで開かれました。

ゲスト卓話

そして、私が生まれた大連市の紹介が始まり、中国で最も美しい街であるとのナレーションの下で、大連の観光スポットが、それは中山広場や星海広場など私がよく行った場所が映されていきました。

突然の予期しない大連のニュースは、懐かしさのあまり故郷への想いが膨らみ、そして涙を誘いました。大連に住み続けていたなら、決してこのようなことは起こらなかったでしょう。星海広場も素敵ですが、もし留学していなければ普通の広場としか思わなかったでしょう。星海広場の西にある星海公園やさらに西の黒石礁は単なる公園と岩の海岸としか見えなかったと思います。

思い出せば、夏のビール祭り、秋のファッション祭りとともに、アカシア祭りは大連の3大祭りのひとつです。そして私は、アカシア祭りが一番好きでした。子供のころ、父と母と私の3人でアカシアの並木の下をよく散歩した幸せな時間を思い出しました。

アカシアの花に囲まれる街、大連。大好きなその街を後にして、日本で勉強している今の自分について大連のアカシア祭りのニュースが終わった後で、静かに考えてみました。

大連からはるか遠い日本に留学して今年で7年目を迎えます。広島文化学園大学の前身である呉大学に3年次編入させていただき、会計学を学ばせていただいていること、大学院へ進学したこと、さらに2年前から想像もしなかった看護学部での非常勤講師という大役を担わせていただいたことなど多くの身に余る幸せに、私は本当に日本に留学してよかったと心から思っている自分に気づきました。

他の留学生の方も、住みなれた母国を離れて日本での新たな生活を始めるにあたり、期待や異国ゆえの不安を抱いているに違いありません。留学生活では、現在の自分の一番大きな目標、それは日本語の習得を含む学問研究ですが、それに向かって着々と進むのが、何よりも重要だと思います。会計学を専攻している私にとって日本での留学経験と教えていただいた学問が、将来帰国後の仕事や生活に役に立つことを願っています。

懐かしい大連のニュースに、留学の前の父や母と過ごしてきた楽しい思い出にふれることができたこと、大連を私がどれほど愛していたかということ、そしてその大連を離れた私に日本で与えていただいた良好で恵まれた環境への感謝の気持ちは、本当に大切にしていきたいと思います。

大好きな故郷、大連、アカシアの花の街、大連。さらに今、私が広島で充実した生活をさせていただいている日本の大学、そして良き師、優しい友達。

今回の大連のアカシア祭りのニュースは、私が留学して初めて接したものでしたが、故郷への思いとともに、自分の今の幸せの状況を与えてくれている日本と日本人との関わりを改めて感謝を込めて再確認できた本当に良いニュースでもありました。

最後になりましたが、現在、大学の先生を通して私の就職について企業に働きかけを行ってもらっております。3月のこの時期ですが、良い知らせが報告できれば幸せです。

さて、私がここで一番申し上げたいことは、この1年間、ロータリー米山奨学金のおかげで勉学に励むことができたということです。特に、今、私が研究している「日中国際会計基準の比較」について十分研究の時間をさくことができました。これも皆様のおかげです。

繰り返しになりますが、留学生に対する温かい励ましがこもった支援を、しかも多額の支援をいただきましたことに改めて深くお礼を申し上げます。

これを機に、私もこれからの人生を頑張り、中国で心豊かなロータリアンになりたいと思っています。たとえロータリアンになれなくても、ロータリークラブの精神を持ちつづけたいと願っています。

本日は誠に有難うございました。



牟良さんはこの日が最後の例会出席となりました。